

## 「アクティブ東原」活動マップを発行

私たちの街「東原」を生き生きとした地域に、活発な街にするためにはどうしたらいいのか？！そんな話し合いの中から生まれたグループです。11月と12月に「アクティブ東原通信」という紙面を発行しました。東原コミセン等においてありますので是非ともお手に取ってご覧ください。地域の催しが満載です。お出かけになってみてください。年明けの1/15(水)11時からは「おしゃべり食堂」を旧緑の家で企画しています。乞うご期待！！です。

アクティブ東原では、誰もが気軽に参加できる活動を実施し、地域を盛り上げることを目指しています。一緒に活動をしてくれる仲間を募集中です。問い合わせ先（座間市ひばりが丘地域包括支援センター ☎：046-255-2555）までご連絡ください。



☺☺すべての東原住民の安全・安心を築く絆づくりを目指そう ☺☺

# 東原地区社協だより



## 避難所開設訓練

(記事：東原・さがみ野地区自治会連合会長 和田さん)

去る11月16日(土)に東原小学校での避難所開設訓練を実施しました。お手伝いの方々を含め、約100余名の参加がありました。また、天台東自治会から4名の見学者と近くのマンションの住民が1名(未自治会)の見学がありました。



8時15分に先発の方々による避難所の開設をしました。その後、避難してきた方々の受付を行い、二つのグループに分かれて、校庭での消火訓練・給水訓練・煙体験・マンホールトイレの講話を受けました。体育館では、備蓄倉庫の器財の説明・毛布担架の作り方・救急の心肺蘇生訓練を受けました。約1時間半の体験と訓練でした。一人でも多くの方がこのような体験や訓練をしておくことが、いざという時の役に立つのだと思いました。講話の中で、ざま災害ボランティアネットワークの濱田様がお話しした、「避難所の生活は大変厳しい、家で過ごせる方は避難所に来るな」がとても印象的でした。



そんな意味でも、避難所を使った宿泊訓練も計画してみたいものです。ご協力くださった、消防第3分団・消防署予防課・上下水道課・危機管理課・ざま災害ボランティアネットワーク・東原小学校長・地域防犯推進委員・民生委員・健康ざま普及員の皆さん様、大変ありがとうございました。



消防訓練



給水訓練



煙体験



マンホールトイレ



備蓄倉庫機材の説明



毛布担架の作り方



心肺蘇生訓練

令和元年(2019)12.23 発行

第18号

発行責任者 塚脇透